

(写真：2/23 協和：雪原の赤い屋根)

たんの地域振興だより

発行/編集：端野総合支所 総務課 地域振興担当 (TEL56-2113)

希望と活力の「春」

まだまだ雪深い端野自治区ですが最近、日差しが「春」らしくなってきました。

3月21日春分は、

昼と夜の長さが同じになる日です。

昔の人はこの日を

「自然に感謝し春を祝福する日」

だと感じていました。

それは冬眠をしていた生物が

動き初め、

人々の生活にも新しい希望と

活力がもたらされる時期だからです。

端野自治区でも、

すでにビニールハウスの中で

播種(種まき)作業が始まりました。

秋の収穫に向けて

希望と活力に満ちた季節

それが「春」。

厳しい冬を乗り越え、春が訪れる。

受験生のみなさんに

希望の「春」が訪れますように。

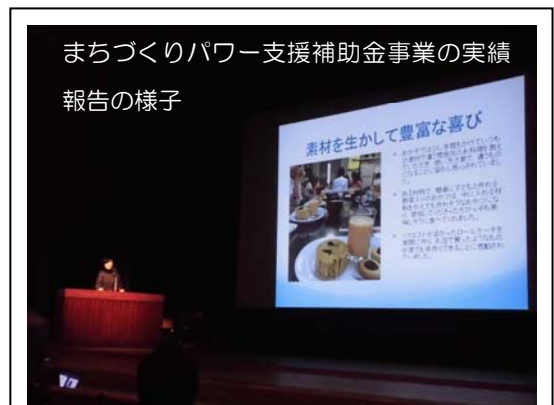
～ 第47回まちづくり推進大会 ～

平成27年2月22日(日)端野町公民館グリーンホールで「まちづくり推進大会」が開催されました。成人者代表として鈴木海里さんが市民憲章を朗唱したあと、「まちづくり表彰(7名2団体)」「緑と花のまちづくり表彰(6団体)」「端野町体育振興会表彰(26名1団体)」の各種表彰が行われました。

その後、今年度の「まちづくりパワー支援補助金」を活用し、様々なまちづくり活動を行った5団体から事業報告が行われました。(5事業概要は裏面に掲載)

そして、最後の講演会は「健康は笑いから～笑顔あふれるまちづくり～」と題し、三笑亭夢之助氏が話術巧みにおもしろおかしく講演され会場は笑いに包まれました。来場されたみなさんは「笑顔」で帰られました(笑)。

まちづくりパワー支援補助金事業の実績
報告の様子





【 まちづくりパワー支援事業 事業報告 】



事業名「手作り味噌を体験しよう事業」

実施団体「のんこちゃん」食育倶楽部

地元で採れた農産物を使用し、味噌作りを体験し、地域で根付いた「手作り味噌」の作り方や加工技術の伝承を図るとともに、食べ物大切さを多くの方々、子どもたちに伝え食育の普及を図ることができました。



事業名「夢に向かって「未来への挑戦」事業」

実施団体「たんの子どもスポーツ応援団」

夢を実現した元プロ野球選手が、野球技術はもちろんのこと、夢に向かって一生懸命に挑戦する姿勢や人々との触れ合いの大切さなどを子どもたちにスポーツ教室を通じて夢に挑戦する強い心を育むことができました。



事業名「いのちを育む食育・映画上映事業」

実施団体「ひと粒のいのちの会」

素材を活かす料理教室や映画上映会を開催し、「いのち」の尊さや大切さを実感し育むとともに、食を通じた地域のコミュニケーション

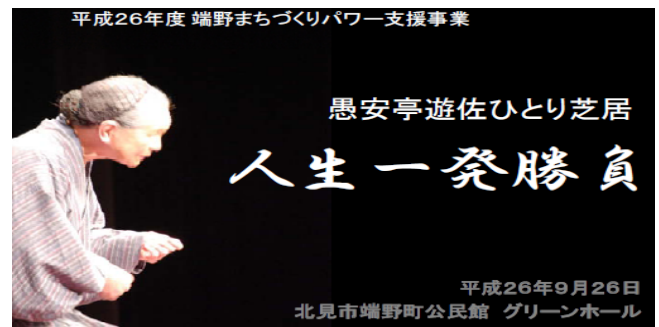
の向上を図ることができました。



事業名「愚安亭遊佐ひとり芝居「人生一発勝負」事業」

実施団体「たんの観劇推進委員会」

すぐれた芸術文化、演劇などに触れることで地域における演劇の風土を高めるとともに、演者と観客とのフロアトークにより演劇に対する親近感と新たなコミュニティの創出が図られました。



事業名「忠志桜パーク事業」

実施団体「忠志ふれあい環境隊」

忠志地区にある古くなったスクールバス停留所待合室を建て替え、子どもたちの安全性を図るとともに、周辺緑地帯の桜の木などの管理整備に努め、地域環境向上と住民自治の充実強化を図ることができました。

